

## (別紙3)

## 強度行動障がい者支援者養成研修 実践編 講師一覧

講師名	所属	専門分野	略歴・業績等
中野 喜恵	はるにれの里 STP(困難ケース)コンサルタント	自閉症スペクトラム障がい 低機能から高機能	知的発達症重度の自閉症から知的機能の正常範囲の自閉症、触法障がい者の相談支援から直接支援まで幅広く対応する実践家。二次的・三次的にこじれた極めて困難な行動・行為障がいに対して障がいの特性や本質的な要因を分析して適切に対応する高い技術をもつ。国の行動援護従事者養成研修の講師を務める。
西尾 大輔	札幌市自閉症・発達障害支援センター 所長	自閉症スペクトラム症の子ども達の療育と教育的支援。	元特別支援学校教員。発達心理学及び自閉症スペクトラム障がいについて専門的に学びを積み重ねるとともに、現職業務を通じて、福祉・教育・労働・医療等の様々な機関へのコンサルテーションや専門職向けの研修講師を務める等北海道の発達障がい領域を牽引する活躍をしている。
真鍋 龍司	共同生活援助事業所あしり 所長	強度行動障がいの人たちを中心とした困難ケースへの支援全般	日本の強度行動障がい児者支援の初期の頃より関わりをもつ。自閉症特化型の支援実践を通じて二次障がいを抱える自閉症の療育及び教育に有効性を示し影響を与えた。平成7年～10年強度行動障がい調査研究(厚生労働省委託研究)に関わる。北海道の発達障がい者支援センターを立ちあげ、札幌市自閉症者自立支援センター所長時代多くの強度行動障がい者を地域移行させた実績をもつ。本指定事業コーディネーター
中村修一	厚田はまなす園 所長	強度行動障がいを抱える人の支援	長く施設入所支援に関わる。その対象者の多くが二次障がいとしての強い行動障がいを抱え、困難ケースとして地域でも対応に苦慮するような人に対して、専門家を招集しながらネットワークを駆使して解決に挑む等のストラテジーに優れている。
大館美奈子	札幌市自閉症・発達障害支援センター チーフ	自閉症スペクトラム障がい 主に高機能	施設入所支援、生活介護事業所の現場において、強度行動障がいを抱える人たちへのアプローチから、相談事業を通じ地域の自閉症スペクトラム障がいの人たちへのサポートと幅広く経験を積み重ねてきている。現在は、国の発達障害者支援センター事業のチーフ相談員として活躍している。
八子竜太	共同生活援助事業所あしり 課長	強度行動障がいの人々の支援と地域移行支援	強度行動障がいを抱える人たちの支援現場に長く関わる。特に長期に渡り社会的な入院を余儀なくされた人々を施設入所支援事業所で受け入れ、そこから地域の暮らしへと進める移行支援の実践を進める。現場の直接支援から関係機関のコーディネートまで幅広くこなす。
中村明美	共同生活援助事業所やすらぎ 看護課長	強度行動障がいの人々の支援と医療的なケア。ネットワークの構築	看護師ではあるが、長く支援員として強度行動障がいの人たちの直接支援に関わってきた。現在は、医療従事者としての立場と支援者としての知識と経験の両者の視点で、直接現場の支援者たちを支える。